

2011年版

首都圏の中小企業の賃金相場がわかるセミナー

～ 今年の給与改定は、ここがツボ！ ～

早いもので、今年も賃金改定の時期を迎えます。日本経済は難題が山積みして先行き不透明な中では、経営者の悩みも深まりそうです。

リーマンショックから2年経ちましたが、その間、あまり昇給できなかった中小企業が多いことと推察します。しかしながら、中小企業を周って見ますと「昇給をストップしたら社員の元気がなくなった」という声を耳にします。やはり、給与や賞与は人のヤル気を左右する要素です。何とか業績を伸ばして、昇給できる会社になりたいものです。

そこで今年も中小企業の給与問題に精通した(株)北見式賃金研究所の北見昌朗氏、(株)高橋賃金システム研究所の高橋邦名氏を、講師に招いてのセミナーを開催します。

北見氏は、中小企業のナマの給与データを足で集めた統計「ズバリ！実在賃金」で知られた実践コンサルタントです。高橋氏は、人を活かすコンサルタントとして数多くの実績を挙げている方です。お二人が、「ズバリ！実在賃金」の中から、首都圏の中小企業の従業員1万人超の最新の賃金統計データに基づき、今現在の実態的な賃金相場や賃金問題について、さまざまな切り口で解説します。

社員にはちゃんと給料を払ってあげたいと思う経営者、残業代の問題が気になる経営者、「ヨソはいくら払っているのか？」と給与相場が気になる経営者、いま払っている人件費や経費にムダがないかと探している経営者、社会保険料が高すぎると感じている経営者の皆さまのお申し込みをお待ちしております。

記

【日 時】2011年2月14日(月)13:30～16:30 (受付開始13:00)

【会 場】投資育成ビル8階ホール(渋谷区渋谷3-29-22)

※ JR渋谷駅・埼京線専用「新南改札」の階段を下りて、右へ2軒目のビルです。

投資育成ビル1階受付にて、セミナー受講者である旨をお伝えください。

(地図：<http://www.sbic.co.jp/other/access.html>)

【講 師】(株)北見式賃金研究所 所長 社会保険労務士 北見^{きたみ}昌朗^{まさお}氏

(株)高橋賃金システム研究所 所長 社会保険労務士 高橋^{たかはし}邦名^{くにかた}氏

【内 容】1. リーマンショック後、ガラツと給与が変わった！／2. “貧”がもたらす“乱”／3. 給与改定のツボ(法令遵守の観点で)／4. 給与改定のツボ(効果的な再配分の観点で)／5. 給与改定のツボ(人件費節減の観点で)

【参加費】お一人さま：税込5,000円(当日お支払い願います)

※ 社会保険労務士・税理士・経営コンサルタント等のご参加はお断りします

【特 典】「ズバリ！実在賃金」のグラフ・資料をお持ち帰りいただけます。

【問合せ】東京中小企業投資育成 企業育成センター

経営情報部 田中・加藤(真) TEL:03-5469-5857

ご出席希望の方は、**2月4日(金)**までに別紙FAX用紙にご記入の上、

またはEメール：gyoshi-seminar@sbic.co.jp までご連絡下さい。

以上

【カリキュラム】

I. リーマンショック後、ガラッと給与が変わった!

1. リーマンショック後、年収が100万円もダウン! (例: 製造業の一般男性)
2. 男性社員は年収400万円時代へ
3. 年収ダウンの要因は、時間外減と賞与ダウン
4. 生の給与データを集めた「ズバリ! 実在賃金」だからこそわかる真実

II. “貧” がもたらす “乱”

1. 景気落ち込みとともに急増した労使トラブル
2. 『サービス残業とパワハラのおかげで、うつ病にかかった』という訴えが目立つ
3. サービス残業の申告が集中し、忙殺される労働基準監督署

III. 給与改定のツボ (法令遵守の観点で)

1. 『サラ金の過払い金の次は残業代だ』と弁護士が請求ビジネスに参入
2. タイムカードの不用意な取り扱いが会社の命取りに
3. 『みなし時間外手当』に対して労働基準監督署がマーク!

IV. 給与改定のツボ (効果的な再配分の観点で)

1. 60代の嘱託は年金併用型に切り替える
2. 家族とか住宅などの属人的手当が大き過ぎる場合は見直す

V. 給与改定のツボ (人件費節減の観点で)

1. 勤務時間から根本的に見直そう
2. 1ヶ月単位変形などの“変動労働時間制”の活用で残業削減を!
3. 『固定時間外手当』を廃止して、通常的时间外手当に切り替える
4. 経費のような手当 (携帯・車両・住宅・食事等の手当) は給与ではなく経費で処理
5. 給与改定の時期を7月にして社会保険料を節減

【参加者特典】講師が独自にデータを集めた給与統計「ズバリ! 実在賃金」のグラフセットをお持ち帰りいただけます。首都圏の所定内賃金・賃金総額・年間賞与・年収等をまとめた、他では手に入らない貴重なデータです。

----- 切り取らずにこのままFAXでご返送ください -----

東京中小企業投資育成 企業育成センター 経営情報部 田中・加藤 (真穂) 行

FAX: 03-3499-0819 E-mail: gyoshi-seminar@sbic.co.jp

受講申込書	2011年2月14日開催	首都圏の中小企業の賃金相場がわかるセミナー	
会社名:			住所:
TEL:			FAX:
	所属・役職名	氏名	E-mail
受講者			
受講者			
受講者			

※ 情報の取り扱いについて

今回のお申込に際し収集しました個人情報、弊社「個人情報保護方針」に則り管理します。また、今回のセミナー運営上に必要な事項にのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。